

TOKYO KAIKAN CLUB会員の皆様へ 特別割引のご案内

舞台『神の子どもたちはみな踊る after the quake』

神の子どもたちはみな踊る



『再生』を求めて、彼らは前を向く。

1995年に西日本を襲った阪神・淡路大震災。阪神間に育った村上春樹が、作家として「自分には何ができるだろうか」と考え、この地震の只中で何がおこったか想像をめぐらせて書いたのが、連作短編小説集『神の子どもたちはみな踊る』だ。本公演は、短編集の中から「かえるくん、東京を救う」「蜂蜜パイ」のふたつを取り上げ舞台化。今演劇界で最も勢いのある倉持裕を演出に迎え、待望の日本初上演となる。キャストには、日本のみならず国際的な活躍をみせる古川雄輝が主人公・淳平を演じる。小夜子を演じるのは、舞台と映像両方で女優として幅広く活躍する松井玲奈。「かえるくん」は、『海辺のカフカ』ナカタ老人役にて世界各国で賞賛を浴びた木場勝己が演じる。また実力派の川口覚が、片桐・高槻という二役を演じるなど、瑞々しい感性と確固たる実力が顔を揃えた。想像もつかない化学反応が期待される! 激しい揺れを感じながら、人々の心の中で何が崩れ落ち、失われたのか。地震のあとに、救いと再生はあるのか——。

“ぼくのごときは「かえるくん」と呼んでください。”

ある日、信用金庫に勤めるさえないサラリーマン片桐の元に、巨大な蛙が突然現れた。地下で眠っていた「みみずくん」が神戸の地震で目を覚まされ、東京に新たな大地震を起こそうとして

いる。それを阻止するため片桐に力を貸して欲しい、と「かえるくん」は言う。片桐は混乱しながらも、闘うことを決める。

一方、作家の淳平は、大学時代からの友人である小夜子と、彼女の娘沙羅に物語を聞かせていた。沙羅はあの地震以降、毎晩「地震男」の悪夢に怯えている。淳平も、はるか昔に捨てた故郷・神戸を襲った地震について思う。眠りについた小夜子と沙羅を見守るうち、淳平はある決意を固める——。

原作◇村上春樹 脚本◇フランク・ギャラティ 演出◇倉持裕
 2019年7月31日(水)～8月16日(金)
 よみうり大手町ホール (東京・大手町)
 木場勝己 川口覚 竹内咲帆 横溝菜帆 松井玲奈 古川雄輝



かえるくん
木場勝己



片桐・高槻
川口覚



沙羅 (Wキャスト)
竹内咲帆



沙羅 (Wキャスト)
横溝菜帆



小夜子
松井玲奈



淳平
古川雄輝



公式 Twitter
@kaminoko2019
#神の子どもたち

2019年7月31日(水)～8月16日(金)
よみうり大手町ホール (東京・大手町)

	7/31	8/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	祝	月	火	水	金
13:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

「プティガトー(8種・36枚入)」が
付いてきます!

会員様特別価格(税込)
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

全席指定9,800円 ▶ **8,800円**

※特典は、公演日当日、会場のホリプロ受付にてお渡し致します。お名前と「東京會館」とお申し出ください。



※写真はイメージです。

ご予約受付は7月1日[月]からとなります。

全公演共通 お申込方法

ホリプロチケットセンター

03-3490-4949

※お申し込みの際に
「東京會館」とお伝えください。

平日 AM10:00～PM6:00 土曜日 AM10:00～PM1:00 日曜日、祝日は、お休みとなります。

※お席が売り切れる場合がありますので、なるべくお早めにお申し込みください。

※ご予約後のキャンセル・変更はお受けできません。予めご了承ください。

申込方法

ホリプロチケットセンターまでお電話
ください。

折り返し「予約番号」をお伝えします。

その後、指定期日までにお近くのセブン-イレブンにて、レジの店員様に「予約番号」を伝え、チケットと代金をお引き換えください。